

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課
 担当名：創業支援担当
 内線：3773

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B11	魅力あるベンチャー企業育成事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	新事業創出支援事業費	
事業期間	平成27年度～平成31年度	根拠法令	なし			戦略項目	07 世界水準の中小企業		
						分野施策	030101 がんばる中小企業の支援		
<p>1 事業の概要</p> <p>県内ベンチャー企業を包括的に支援することで、ベンチャー企業全体のレベルアップを目指す。さらには、イノベーションを生み出すベンチャーを本県から多く輩出させることで、本県経済の「稼ぐ力」の向上を図るとともに、県外のベンチャー企業を呼び込む。</p> <p>(1) 埼玉ベンチャーピッチ事業費 235千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p> <p>(2) 埼玉ベンチャープラットフォーム構築事業費 454千円 サーバ賃借の県庁内サーバ利用に伴う減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉ベンチャーピッチ開催(全6回) ベンチャー企業が、他企業との事業提携や金融機関から資金調達を獲得するための、プレゼンテーションの場を提供する。</p> <p>イ 埼玉ベンチャープラットフォーム構築 ・埼玉ベンチャー企業サイトの作成 ・ピッチ登壇企業の情報発信 光るベンチャーを県外・世界へ情報発信</p> <p>・ピッチ登壇者の動画を作成 高品質な動画で商品・サービスをアピール 支援団体による助言・支援の機会を提供</p> <p>ウ 埼玉ベンチャークラブ(仮称)による交流 ・交流会の開催 主に創業ベンチャー支援センターの支援を受けて成長したベンチャー企業相互の交流及びネットワークづくり 若手起業家との交流・支援</p> <p>(2) 事業計画 平成27年度～平成31年度 参加者の反応、事業効果を検証しながら5年間実施する。</p> <p>(3) 事業効果 ・新しいビジネスプラン・技術を有するベンチャー企業が活躍できる環境づくり強化によるベンチャー全体の底上げ ・県内を中心としたベンチャー企業、金融機関、大企業、公的機関によるイノベーションを生み出す場の創出と情報発信</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (公財)埼玉県産業振興公社、県内市町村、金融機関等と連携して事業を実施する。</p> <p>(5) 補正予算の概要 (1) 埼玉ベンチャーピッチ事業費 : 事務経費の節減により生じた執行残の減額 (2) 埼玉ベンチャープラットフォーム構築事業費 : サーバ賃借の県庁内サーバ利用に伴う減額</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.8人=17,100千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	689							689	5,297
現計額	5,986							5,986	